

同窓会・東日本支部便り

この度(2010年10月26日(火)18時から)、今年3月末の発足総会以降、初めて東日本支部役員会を開催しました。役員の方々はまだ在職者が多いのですが、役員15名中11名に参加して頂き有意義な意見交換をしましたのでその主要な点を会員の皆様にご報告します。場所は品川の「高輪和疆館」で行いました。

冒頭の本川保之支部長のご挨拶に引き続きまして、まず次の3件の報告事項を事務局から行いました。

- ① 同窓会本部・総会(2010. 8. 22. (日))の内容
- ② 中部支部・総会(2010. 9. 25. (土))の参加報告
- ③ 「キャリア・デザイン講座」(2010. 8. 2~3.)の実施報告

次に打合せ事項の検討・意見交換をしました。

1) 「会員名簿」の整備・作成がまず必要です。

今年3月の発足総会時に(株)サラトから1都6県下に在住OB約950名に案内状を出しましたが受取人不在で約50名が戻ってきました。

そして約400名から出・欠の返事を貰いました。従って500名の方からは残念ながら何も返事が無かったこととなります。

そこで、当面の会員名簿は約900名で作成をしますが、次のステップでは一切返事の無い方々は今後、名簿から順次削除します。

我々の会員名簿にはメールアドレスも記入して作成をし、今後の連絡にはメールを最大限活用することを考えていますので、パソコンメールアドレスをお持ちの方は積極的に登録をお願いします。

2) 組織化率Upの為の検討をしました。

卒業年度毎の世話役的な『年度幹事』を設けることが必要であります。

そこで、現在、クラス会(同期会)が盛んに行われている年次の情報等を集め、年度幹事の具体的氏名を決めることを検討します。

この作業には大学側のご協力を頂きたいと思っております。

3) 事業計画(案)(2010年~2011年度)について

- ① 支部会報(“会員便り”)の発行の具体化に向けての検討を進めたいと思っております。基本的には会報を発行することは必要であろうと考えます。しかし、発行するからには内容もしっかりしたものを継続的に発行することが必要で、相当な費用(基本財産)も要するものと思われる。

当面はA-3版1枚(4ページ)程度の会報を作成費用の見積もり等の検討を進めたいと思います。

なお、会報作成時の配信は出来るだけメールを活用するが(メールの無い方には郵送する)、同窓会ホームページへのUPに関しては個人情報保護の観点からの検討が必要であります。

②同期会(クラス会)の活性化がどうしても必要です。

クラス会開催時の案内状発信費用は今後、本部から何らかの費用支援があることを報告しました。

③年間行事の検討

同窓会活動を少しでも魅力的な、意義ある活動をする為に小集団活動の実施を検討してみたいと思います。

その為には会員にアンケート調査をして、どのようなサークル(会合)に参加する意志があるかどうか、どのようなサークルを作って貰いたいかなどの意向を調査する。(例えば、ゴルフ会、写真会、つり会、俳句会、旅行会など)

4) 次回の会員全体の会合開催について

次回の支部総会は規程により2012年春頃の予定であるが、その前に2011年5月頃に東日本支部としては何らかの「講演会&懇親会」を開催することで合意をした。

場所はJR田町駅前、「キャンパスイノベーションセンター」で行うこととする。この会場はケータリングサービスによる食事&飲み物も可能である。

5) その他

・農学部同窓会・H. P. のOBの認識度は残念ながら誠に低いと思いますので、積極的なPRが絶対的に必要であります。

東日本支部としては今後、色んな場を活用して同窓会H. P. のPRを行って参ります。



本川保之支部長(1958年卒)



役員会出席の皆さん